



# 未来ファンド おうみ おうみ

おたがいさまがつながる社会をめざす  
にゅーす

# News

Mirai Fund Ohmi News Letter

2012.3 春号



つながる活動

Photo



おうみこっとな夢つむぎ

**「綿の種まき」**

地域に増える休耕田を利用して綿づくりを広める「おうみこっとな夢つむぎ」は未来ファンドおうみ「おうみNPO活動基金」助成を受け、一年を通じて地域の人々や手仕事に関心のある参加者とともに、春の種まき、夏の草刈り、秋の収穫、綿の種を取る綿くり、糸つむぎ、機織りをしています。体験にはさまざまな世代が参加し、昔は身近にあった手仕事の楽しさを味わっています。近江の綿を使ったブランドづくりを夢にみながら、今年も5月には種まきが始まります。

## Data

- 団体名：おうみこっとな夢つむぎ
- 連絡先：澤 滋賀県彦根市本庄町 2479  
TEL・FAX：0749-43-7201  
E-mai：sakasyo2102@leto.eonet.ne.jp  
URL：http://cottondream.shiga-saku.net/

# 話題

## 「寄付を包む空気」

### つながる社会

Tsunagaru Syakai

「街の空気が変わった」と感じる時があります。

今を去ること27年前の1985年。21年ぶりに阪神タイガースが優勝するかもしれないと思われ出した9月頃から、関



▲日本フィランソピー協会は子どもたちの寄付活動を推進。活動とおして社会参加意識を育て、寄付の意義を理解します。

西では街を歩いているとタイガースが勝ったか負けたかが分かりました。人々の表情や話している内容で、誰かに確かめなくても「ハハーン 今日勝ったんや」といったことが察せられたのです。もうタイガースは永久に優勝しないかも…と思われかけていた時代。阪神ファンだけでなく、アンチ阪神や野球に興味を示さなかった人々も、みんな「何が起こるのだろう」とそわそわしていました。

ひどく個人的好みに関わる思い出を語ってしまいましたが、こんなことを書いたのは、東日本大震災の後も少し似た「空気の変化」を感じるからです。

同じ大災害でも阪神・淡路大震災で特に注目されたのは「ボランティア」でし

たが、東日本大震災では「寄付」も注目されました。当初、被災地へのアクセスが極めて難しく、阪神・淡路大震災に比べて人口密集地からの距離も遠いことから、寄付という形で被災された方々や現地で活動する市民団体を応援しようとする人々が、いわば爆発的に生まれたのです。

ここで「空気が変わった」と感じたのは、この寄付の規模ではありません。寄付という行為への人々の見方が変わったことです。

今回、ソフトバンクモバイルの孫社長が100億円、ユニクロを運営するファーストリテイリングの柳井会長や楽天の三木谷会長、エバークリーングループの張総裁が10億円、さらにニトリ



### ファンドレイジングの小箱

A Small Box of FUNDRAISING

寄付を集めるためのひと工夫、寄付者の共感を呼ぶ事業、想いをつなぐ取り組みをご紹介します。

### いしべに市民共同発電所をつくる会



▲事務局長の溝口さんと発電量を表示した看板

### 市民がつくる発電所は市民が 支え合う社会をつくる

湖南省石部町にある「なんてん共働サービス」には本格的な市民共同発電所としては全国初の「てんとむし1号」があります。1997年、時代を先取りした太陽光発電による市民共同発電所がどのように作られたのか、いしべに市民共同発電所をつくる会の事務局長の溝口弘さんにお話をお聞きしました。

障がいのある人も地域で共に働き、生きるまちづくりを目指し、1981年に株式会社なんてん共働サービスを設立した溝口さん。1995年、市民共同発電所を環境先進県・滋賀県に設置したいと願う中川修治さん(現：太陽光・風力発電トラスト)から相談を受けました。「当時は発電所を市民が作る意味が理解できず断りました。しか

し、半年間説明に通われ、循環型の社会や自分たちに必要なものを出資で作る市民共同発電所が目指す社会が、私たちが目指している障がいのある人も地域でそれぞれに合った働き方ができる小規模、多機能、地域分散型の社会と一致することに気づきました。それは生産者と消費者が対等な関係の社会、お互いの顔が見える社会、お互いさまと支えあう社会です。」

その後、溝口さん自身が周囲を説得。地域の人、行政職員、研究者など県内外の関心を持つ25名が出資し、360万円で4.35kw/hの太陽光発電が設置されました。この地域では太陽光発電への関心が高まり、温暖化防止や市民としてできることを考える人が増えたと感じると溝口さんは

#### いしべに市民共同発電所をつくる会

〒520-3108 滋賀県湖南省石部南6丁目10番10号  
(株)なんてん共働サービス内  
TEL: 0748-77-5580 FAX: 0748-77-5617  
E-mail: nanten-1f@tempo.ocn.ne.jp  
URL: <http://www.nanten.net/>

言います。「出資によって、継続的に関心を持ち続けます。配当も受け、経済の循環があり、持続可能な仕組みです。」

現在、全国約200カ所にある市民共同発電所。自然エネルギーへの関心が高まる中、市民出資によるエネルギー生産と地域で支え合う社会の広がりを感しました。

# 早瀬 昇さん

社会福祉法人大阪ボランティア協会 常務理事



## <早瀬 昇さん●プロフィール>

1955年、大阪府出身。大学で電子工学科を専攻するも、交通遺児問題、地下鉄バリアフリー化問題などに関する市民活動に次々に参加。卒業後、フランス・ベルギーの福祉施設で研修後、78年に大阪ボランティア協会に就職。91年から2010年まで事務局長。現在、「新しい公共」推進会議委員、日本NPOセンター副代表理事、日本ファンドレイジング協会理事なども務める。ビートルズをこよなく愛する赤ワイン党。大の阪神タイガースファン。

ホールディングの似鳥社長とAKB48が5億円、SMAPが4億円…といった形で、莫大な額の寄付をする経営者や著名人が相次ぎました。

こんな時、以前でしたら賞賛の一方で「日ごろ、ぼろ儲けしている資本家や芸能人の偽善だろう」などといった揶揄が聞こえがちでした。しかし今回、そのような見方を耳にすることはとても少なく、素直にその貢献を評価する意見がとても多かったと思います。このことに「空気の変化」を感じたのです。

市民の社会参加の2本柱はボランティアと寄付ですが、以前は「自ら汗する」というボランティア活動に対して、寄付は富者が力を発揮する営みのように見られ、先のような陰口がたたかれることさ

えありました。そうした雰囲気もあったからでしょうか。寄付をしても、それが公表されないことがよくありました。実際、ジャニーズ事務所では、所属タレントの寄付を公表しない不文律があり、今回、SMAPの寄付が公になったことで、一悶着あったほどです。

しかし、このような空気感、風土は大きく変わりました。以前は「胡散臭い」とさえ思われがちだった寄付が、「格好良い」行為とさえなってきたとも言えます。

これを大震災に伴う一時的な「風」ではなく、きちんとした「社会の空気」とすることが大切です。そこで必要なことは、寄付がしっかり役立っていることを示し、寄付の意義が広く共有されること。ここが正念場です。



## 未来ファンドおうみ応援団

Cheer Group of MIRAI FUND

未来ファンドおうみへご寄付いただいた企業、個人の方々の想いをご紹介します。

## 株式会社 滋賀銀行

## 「売り手よし、買い手よし、世間よし」プラス「地球環境よし」の「四方よし」

「おうみNPO活動基金」は、2003年から3年間、滋賀銀行「エコプラス定期」の助成金によりご寄付をいただきました。エコプラス定期など滋賀銀行の本業を通じた持続可能な環境保全活動について、総合企画部CSR室長の西堀武さんにお話をお聞きました。

1,400万人の水源・琵琶湖を預かる滋賀県に営業基盤を持つ企業の社会的責任として、1985年から、琵琶湖岸の一斉清掃「日本列島クリーン大作戦」に参加しました。社内での取り組みは地域の取り組みへと広がり、1999年には行員65名によるヨシ刈りボランティアがスタート。これは他の企業へも取り組みの環が拡がり、2011年度の「ヨシ刈り」には約1,320名が参加しまし

た。冬のヨシ刈りは琵琶湖の水質保全や魚や鳥の生育場所の確保に欠かせない琵琶湖の「環境保全のシンボル」的な活動です。当行ではヨシ活用の一つとして、琵琶湖のヨシを30%含むヨシ紙名刺を使っています。

2003年からは、ATMやインターネット、電話による定期預金のお申し込み1回に対し、紙資源削減分の7円を当行が積み立て、県内小学校のピオトープづくりを支援するエコプラス定期を開始しました。お客様にとっては金利がプラスになり、行内では紙資源の削減となり、小学校にはピオトープが増えていきます。ご利用が増えるほどに、地球にやさしく、児童の環境学習と生物多様性保全の場が広がる仕組みになっています。



▲毎年たくさんの参加者が集まるヨシ刈り

### 滋賀銀行

〒520-8686  
滋賀県大津市浜町1番38号  
TEL : 077-524-2141  
URL : <http://www.shigagin.com/>

太陽光発電導入などの温室効果ガス削減をサポートする「カーボンニュートラルローン 未来よし」は、削減されたCO<sub>2</sub>の量に応じて、絶滅が危惧される琵琶湖の固有種「ニゴロブナ」と「ワタカ」の保護事業を支援しています。

地域のお客様とともに「お金の流れで地球環境を守る」金融機関として、「四方よし」の精神で活動を進めていきます。

## 第5回守山野外美術展 おてらハブン!

m-fat/モファ

m-fatは、美術館ではなく、地域社会にアートの根を広げようとアーティスト達でつくった団体です。未来ファンドおうみ「びわこ市民活動応援基金」助成を受け、守山市幸津川町にある東光寺にて、地域住民と共にアーティスト達が作品を制作し、展示発表する展覧会を企画しました。作品展示に加え、みんなでタイムマシンを制作するワークショップや、即興パフォーマンス等、盛りだくさん。



是非、現役アーティスト達と共に作る「生きた表現」を体験してみてください。

- ◆日時：5月3日(木・祝)～5月6日(日)
- 会場：日照山東光寺(滋賀県守山市幸津川町1189)  
(JR守山駅からバスで25分「幸津川南」下車徒歩1分 駐車場あります!)
- ◆連絡先：090-2688-1125 川本
- URL：http://m-fat.org/

## 人生100年時代! 安心して、自分らしく、 いきいき暮らし続けるために!

NPO法人アンダンテ参画21

アンダンテ参画21は、彦根市を中心に誰もが最後まで、安心して、自分らしく、暮らせるまちづくりのために活動しています。平成23年度は未来ファンドおうみ「おうみNPO活動基金」の助成を受け、認知症予防スリーA方式による脳活性化リハビリを推進する事業を行ってきました。これからも下記の事業に取り組みます。ぜひご参加、お問い合わせください。



### <事業紹介>

- ・体をほぐし、柔らかくなると、心も頭も柔軟になる「自力整体」
- ・大声で懐かしい歌を歌い元気になる「みんなで歌おう会」
- ・スリーA(あかるく、あたまを使って、あきらめない)をモットーにゲームや歌など楽しみながら脳の活性化をはかる「にここサロン」
- ・お一人さまの老後研究会、講師・助言者の派遣など

- ◆NPO法人アンダンテ参画21
- ◆連絡先 〒522-0043滋賀県彦根市小泉町310-9  
TEL & FAX. 0749-23-0007

# Information

# インフォメーション

## 未来ファンドおうみ「びわ湖の日基金」応援! 寄付つき商品のご紹介



びわ湖の日制定30周年を記念して、市民による琵琶湖につながる環境保全活動へ助成を行う基金を開設しました。琵琶湖に思いを寄せる方々の寄付によって助成が行われます。お買い物で応援いただける寄付つき商品に新しく「滋賀まるごとカレー」「滋賀まるごとかぼちゃスープ」が加わりました。店頭で見つけたら、ぜひお買い上げください。

◀滋賀のめぐみをいっぱい味わえるカレーとかぼちゃのスープです。

### ◆お問い合わせ

滋賀の素材を活かした商品を開発する株式会社いのうえまで。 TEL: 077-522-7352

## 未来ファンドおうみへ 抱きしめてBIWKO実行委員会さまからご寄付いただきました。

2011年11月6日、びわ湖の周りをぐるっと人の輪で囲みびわ湖や命のつながりを感じる「抱きしめてBIWKO」が開催されました。約16万人が手をつなぎ、集まった寄付の一部660,076円を「びわ湖の日基金」へご寄付いただきました。市民による琵琶湖や琵琶湖につながる河川、森林などの年間をととした環境保全活動や調査活動へ助成させていただきます。



## 未来ファンドおうみ助成事業2011成果発表会

2011年4月～2012年3月まで、未来ファンドおうみ助成事業2011の採択を受けた8団体が成果発表を行います。おうみNPO活動基金の助成団体4団体、びわこ市民活動応援基金の助成団体4団体が発表します。助成金の申請をお考えの方、市民活動にご関心のある方、ぜひご来場ください。

- ◇日時：4月14日(土)午後
- ◇会場：県民交流センター  
(ピアザ淡海)207会議室
- ※「淡海のつなぐ、ひらく、みらい賞」受賞団体発表も同時開催
- ※詳細につきましては、当センターHPに掲載いたします。

未来ファンドおうみへの寄付・助成事業についてのご相談は淡海ネットワークセンターへ



Ohmi Network Center

淡海ネットワークセンター

公益財団法人 淡海文化振興財団

### 公益財団法人 淡海文化振興財団

淡海ネットワークセンターは、県内の市民活動、NPOをサポート・ネットワークしています。

■〒520-0801 大津市におの浜1-1-20 ピアザ淡海2階 ■TEL 077-524-8440 ■FAX 077-524-8442

■http://www.ohmi-net.com ■E-mail:office@ohmi-net.com ■開館時間/9:00～17:00 ■休館日/月曜日・祝日